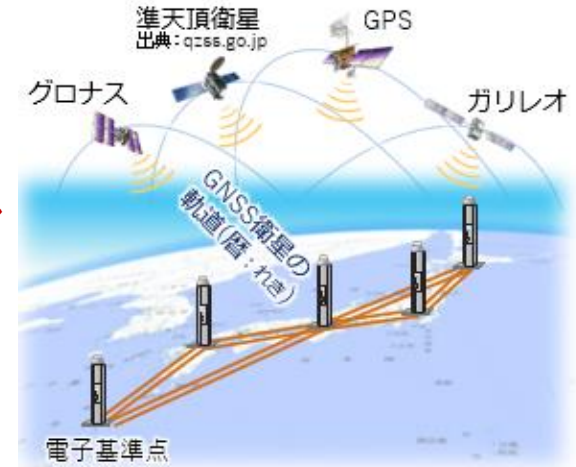


GNSS測位と精密暦（せいみつれき）

- GPSや準天頂衛星システム「みちびき」をはじめとしたGNSSは、衛星の軌道情報（**暦：れき**）を基にして地上の位置決定を行うシステム。
- 暦には概略の軌道を衛星から直接配信する**放送暦**（ほうそうれき）と、世界規模のGNSS観測局データから高精度で決定する**精密暦**（せいみつれき）がある。
- 精度の高い位置決定には精密暦が必要。測量の基準となる位置の計算にも精密暦を用いている。



IGS暦の算出方法

- **IGS（国際GNSS事業：International GNSS Service）**：測地学・地球物理学等の研究活動の支援及び社会一般でのGNSSの利用促進を目的として、**世界各国・各地域200以上の機関の協力により運営される国際組織**。
- うち**北米・欧州・中国の12機関※**が独自に精密暦を算出し、IGSに提供。IGSはそれらを統合処理することで、極めて高い精度の精密暦（**IGS暦**）を算出。
※ 国家測量機関（NGS：米国）や宇宙機関（NASA：米国、ESA：欧州）も含まれる。
- 今般、国土地理院・JAXAでも、国内で精密暦を安定的に算出する協力体制を構築し、IGSへの提供を開始。

